

野村流音楽協会 第86回定期総  
会資料抄録 平成22年5月16日

znakao

# 第86回 定期総会(抄録)

平成 22 年 5 月 16 日(日)



## 野村流音楽協会

協会本部：〒 902-0071 那覇市繁多川 4-16-40  
携帯電話 090-1179-9940  
TEL・FAX (098) 832-0630

事務局：〒 904-0304 読谷村楚辺 1499-2  
携帯電話 090-5728-3340  
TEL・FAX (098) 956-7689

# 第 86 回 定 期 総 会

平成 22 年 5 月 16 日 (日) 正 午 1 2 時

会 順

那 覇 料 亭

司 会 …………… 長 浜 眞 勇 事 務 局 長

- 1、開 会 の こと ば …………… 城 間 辰 彦 副 会 長
- 2、会 長 換 拶 …………… 照 屋 勝 義 会 長
- 3、免 許 状 授 与 …… 照 屋 勝 義 会 長 ・ 城 間 辰 彦 副 会 長 ・ 神 田 米 三 副 会 長
- 4、免 許 取 得 者 代 表 換 拶 …………… 山 城 義 秀
- 5、会 長 激 励 の こと ば …………… 照 屋 勝 義 会 長
- 6、審 議 及 び 承 認 (議 長 は 会 長 ・ 会 則 第 12 条 2 項) …… 照 屋 勝 義 会 長
  - (1) 平 成 21 年 度 事 業 並 び に 会 務 報 告 …………… 宮 城 勝 秀 書 記
  - (2) 平 成 21 年 度 決 算 報 告 …………… 比 嘉 康 夫 会 計
  - (3) 会 計 監 査 報 告 …………… 石 川 親 助 監 査 員
  - (4) 平 成 22 年 度 事 業 並 び に 会 務 計 画 (案) …………… 銘 苺 良 光 書 記
  - (5) 平 成 22 年 度 一 般 会 計 予 算 (案) …………… 比 嘉 康 夫 会 計
  - 第 25 回 組 研 ・ 舞 研 合 同 発 表 会 予 算 (案)
  - 平 成 22 年 度 第 4 回 琉 楽 奨 励 賞 予 算 (案)
- (6) 野 村 流 音 楽 協 会 会 則 一 部 改 正 (案) …………… 長 浜 眞 勇 事 務 局 長  
慶 弔 規 程 の 一 部 改 正 (案)  
「野 村 流 音 楽 協 会 師 範 会」・「野 村 流 音 楽 協 会 教 師 研 修 会」規 程 の 制 定 (案)
- (7) 会 長 ・ 副 会 長 ・ 監 事 ・ 相 談 役 の 承 認 に つ い て …………… 長 浜 眞 勇 事 務 局 長
- 7、感 謝 状 贈 呈 …………… 照 屋 勝 義 会 長  
琉 球 新 報 社  
石 川 親 助 氏 古 堅 宗 明 氏 國 吉 徳 貞 氏  
仲 嶺 朝 信 氏 比 嘉 謙 次 氏 澤 岨 安 松 氏
- 8、来 賓 祝 辞 …………… 高 嶺 朝 一 琉 球 新 報 社 社 長  
安 里 ヒ ロ 子 琉 球 箏 曲 興 陽 会 会 長
- 9、閉 会 の こと ば …………… 神 田 米 三 副 会 長

## 演 奏 節 組

- 1 御 前 風 一 鎖 (辺 野 喜 節)
- 2 金 武 節 ・ 出 砂 節 ・ 港 原 節 ・ 白 瀬 走 川 節 ・ ご え ん 節
- 3 独 唱

本 調 子	『 仲 間 節 』	歌 ・ 三 線	儀 保 明 美	箏	澤 岨 京 子
	『 仲 村 渠 節 』	歌 ・ 三 線	長 嶺 ル ー シ ー	箏	大 嶺 ト シ 子
二 揚	『 子 持 節 』	歌 ・ 三 線	内 間 安 希	箏	上 地 奈 緒
	『 散 山 節 』	歌 ・ 三 線	當 山 光 行	箏	津 波 勝 代
	『 仲 風 節 』	歌 ・ 三 線	城 武 瑞 バ イ ロ ン	箏	上 間 美 智 子
本 調 子	『 述 懐 節 』	歌 ・ 三 線	大 城 直 人	箏	宮 城 ト ミ 子
	『 本 花 風 節 』	歌 ・ 三 線	下 地 康 雄	箏	上 間 春 美
	『 赤 田 風 節 』	歌 ・ 三 線	與 那 覇 徹	箏	長 嶺 愛 美

- 4、揚 作 田 節 ・ 東 里 節 ・ 赤 田 花 風 節 (松 竹 梅)
- 5、ヨ シ ャ イ ノ ウ 節

# 目 次

1	平成 21 年度 事業並びに会務報告	1～21
2	平成 21 年度 決算報告書	
	(1) 一般会計収支決算書	22
	(2) 第 24 回 組研・舞研合同発表会決算書	23
	(3) 第 3 回 琉楽奨励賞収支決算書	24
	(4) 工工四事業収支決算書	25
	(5) 財 産 目 録	26
3	会務並びに会計監査報告書	27
4	平成22年度事業並びに会務計画(案)	28～32
5	平成22年度予算(案)	
	(1) 一般会計予算(案)	33
	(2) 第 25 回 組研・舞研合同発表会予算(案)	34
	(3) 平成 22 年度 第 4 回 琉楽奨励賞予算(案)	35
6	支部別会員数	36
7	役員・各種委員会委員等	
	(1) 本部役員・事務局員	37
	(2) 理 事・監 事	38～39
	(3) 支 部 役 員	40～45
	(4) 各 種 委 員 会	46～47
	(5) 師範会指導者及び幹事	48
	(6) 教師研修会指導者及び役員	48
	(7) 組踊地謡研修部指導者及び役員	48
	(8) 舞踊地謡研修部指導者及び役員	49
	(9) 野村流合同協議会委員	50
8	野村流音楽協会会則(案)	51～55
9	「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研修会」規程(案)	56
10	免 許 審 査 規 程	57～59
11	野村流音楽協会 組踊及び舞踊地謡研修部規程	60～61
12	野村流音楽協会 第 4 回 琉楽奨励賞応募要綱(案)	62～64
13	工工四監修・校正・編集等に関する要綱	65～66
14	会誌「ちゃんな」編集委員会要綱(案)	67
15	平成 21 年度・師範・教師免許合格者	68～69
16	平成 21 年度・琉楽奨励賞・銅賞・銀賞・金賞合格者	70～72
17	平成 21 年度・古典芸能コンクール受賞者	73～74

## 平成21年度事業並びに会務報告書

自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 23 年 3 月 31 日

年度初めに計画されました諸行事は、役員並びに会員各位のご理解とご協力により遅滞なく執行され、一応の成果をおさめることができました。各位のご協力に対して感謝申し上げますとともに、以下主なものを記してご報告申し上げます。

月	日	曜	時間	事 項
4	1	水	11:00	◎ 事務局会議 ◇ 執行部会の打ち合わせ ◇ 監査の打ち合わせ
	5	日	13:00	◎ 執行部会 三星レストラン ◇ 平成 20 年度 監査打ち合わせ
	5	日	18:00	◎ 組踊地謡研修部 ◇ 第 23 回 定期総会・第 27 回 終了慰労会「ソワ」
	7	火	11:00	◎ 第 1 回 楽典簡易解説編集委員会 三星レストラン
	8	水	11:00	◎ 第 1 回 工工四校正委員会 三星レストラン ◇ 中巻・下巻
	9	木	13:00	◎ 執行部会 三星レストラン ◇ 平成 20 年度 監査について
	11	土	13:00	◎ 平成 20 年度 会計監査 三星レストラン ◇ 平成 20 年度 一般会計監査 ◇ 財産目録 ◇ 工工四事業収支 ◇ 第 22 回 組研、舞研合同発表会収支、
	12	日	10:00	◎ 教師研修会 北谷町老人福祉センター ◇ 研修演目 1、仲村渠節・瓦屋節・仲順節・仲間節 2、十七八節・本花風節・古見之浦節 3、屋慶名節・揚七尺節・ヨシヤイナウ節 ◇ 指導者：松田健八
	14	火	13:00	◎ 文進印刷 ◇ 中巻二校ゲラ入稿 事務局長 長浜真勇 書記 銘苺良光
	15	水	10:00	◎ 事務局会議 北谷 A&W ◇ 平成 20 年度 予算、会務報告の確認 長浜真勇・宮城勝秀・銘苺良光・比嘉康雄
	17	金	11:00	◎ 第 1 回 凡例編集委員会 三星レストラン ◇ 絃楽、聲楽、謡仮名、歌詞の検討
	17	金	11:00	◎ 事務局会議 書記 銘苺宅 ◇ 幹事会資料準備確認

月	日	曜	時間	事 項
4	18	土	13:00	◎ 幹事会 三星レストラン ◇ 平成 20 年度一般会計監査 ◇ 財産目録 ◇ 工工四事業収支 ◇ 第 22 回 組研、舞研合同発表会収支、
	19	日	10:30	◎ 舞踊地謡研修会 嘉手納町総合福祉センター ◇ 研修節組 1、かぎやで風節 1、かぎやで風節 2、松竹梅(揚作田節・東里節・赤田花風節・黒島節・ソンバレ節) 3、作田節、早作田節 4、鳩間節 5、花笠踊り 6、加那ヨ-天川 ◇ 指導者：松田健八
	19	日	13:00	◎ 事務局会議 北谷 A&W ◇ 平成 20年度 議題確認
	20	月	10:00	◎ 事務局会議 北谷 A&W ◇ 創立85周年記念公演 名護市民会館借用 ◇ 長浜真勇、比嘉康雄
	21	火	11:00	◎ 第 2 回 楽典委員会 三星レストラン
	22	水	15:00	◎ 第 2 回 校正委員会 三星レストラン
	22	水	15:00	◎ 事務局会議 書記 銘苺良光宅 ◇ 平成 20 年 度 会務等の確認 ◇ 長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光
	24	金	10:00	◎ 事務局会議 書記 銘苺良光宅 ◇ 理事会に向けての資料作成 ◇ 宮城勝秀、銘苺良光、比嘉康雄
	24	金	11:00	◎ 第 2 回 凡例委員会 三星レストラン
	25	土	13:00	◎ 理事会 三星レストラン ◇ 平成 20 年度 事業並びに会務報告 ① 一般会計収支 ② 財産目録 ③ 第23回組研、舞研合同発表会収支 ④ 第2回琉楽奨励賞決算書 ⑤ 教本工工四収支、について決算等及び監査報告
	28	火	10:30	◎ 文進印刷(中巻三校ゲラ入稿) 三星レストラン ◇ 長浜真勇、銘苺良光
	28	火	19:00	◎ 組研、舞研役員協会本部事務局意見交換会 三星レストラン
	30	木	16:00	◎ 事務局会議 北谷 A&W ◇ 第 85 回 野村流音楽協会定期総会の確認
5	1	金	11:00	◎ 第 3 回 凡例委員会 三星レストラン

月	日	曜	時間	事	項
5	2	土	16:00	◎ 事務局会議 ◇ 総会資料準備 ◇ 長浜真勇、宮城勝秀	北谷 A&W
	7	木	10:00	◎ 文進印刷 ◇ 工工四中巻 第 3 校ゲラ入稿 ◇ 神田米三、長浜真勇、銘苺良光、	
	9	土	16:00	◎ 執行部会 ◇ 平成 21 年度 第 85 回 定期総会について ◇ 第 24 回 組研・舞研合同発表会について ◇ 工工四「中間」発刊について ◇ その他	三星レストラン
	12	火	10:00	◎ 事務局会議 ◇ 総会資料確認	北谷 A&W
	13	水	11:00	◎ 校正委員会 ◇ 工工四下巻について	三星レストラン
	14	木	10:00	◎ 事務局会議 ◇ 総会資料の確認と最終打ち合わせ	北谷 A&W
	16	土	10:00	◎ 関東・関西支部との交流会	浦添市北大地
	17	日	12:00	◎ 第 85 回 定期総会 ◇ ① 平成 20 年度 事業並びに会務報告 ② 平成 20 年度 一般会計収支、工工四事業収支、財産目録 第 23 回 組研、舞研合同発表会収支、第 2 回琉楽奨励賞収支 教本工工四収支決算等及び監査報告 ③ 平成 21 年度事業計画 (案) ④ 平成 21 年度一般会計予算 (案) ⑤ 第 24 回 組研、舞研合同発表会予算 (案) ⑥ 第 3 回 琉楽奨励賞予算 (案) ◇ 免許状授与 師範 16 名 教師 67 名 計 92 名 (三線 83 名 笛 3 名 胡弓 6 名) ◇ 来賓祝辞 高嶺 朝一 琉球新報社社長 赤嶺 ヒロ子 琉球箏曲興陽会会長 ◇ 感謝状贈呈 宮平三栄氏・島袋正雄氏・平川善幸氏・玉城宗吉氏 山内昌行氏・富川盛良氏・松田健八氏・金城正助氏 比嘉常俊氏・伊良波幸善氏・喜友名朝宏氏・屋良朝光氏 大城朝徳氏・諸見川和男氏・照屋勝義氏・比嘉恒夫氏	料亭「那覇」

月	日	曜	時間	事 項	
5				◇ 演奏節組 1、御前風一鎖 2、金武節、出砂節、港原節、ごえん節、辺野喜節 3、独唱 本調子 本散山節、白瀬走川節、赤田花風節 二揚調 散山節、仲風節、述懐節 本調子 仲村渠節、赤田風節 4、七段菅攪、清屋節 5、ちゃんな節、大兼久節 6、茶屋節、すき節 7、立雲節	
20	水	10:00	◎ 事務局会議	北谷 A&W ◇ 関西支部定期公演について ◇ 宜野湾支部創立55周年記念発表会の公演について ◇ 湛水流発表会の後援について	
24	日	12:00	◎ 琉球箏曲興陽会定期総会及び演奏会	料亭「那覇」	
25	月	11:00	◎ 文進印刷	◇ 工工四中間押印 ◇ 神田米三、長浜真勇、銘苺良光	
27	水	15:00	◎ 執行部会	三星レストラン ◇ 工工四の所要時間について	
30	月	10:00	◎ 文進印刷	◇ 工工四下巻 第2校ゲラ入稿 ◇ 神田米三、長浜真勇、銘苺良光	
6	2	火	10:00	◎ 第4回 楽典委員会	三星レストラン
	5	金	11:00	◎ 凡例委員会	三星レストラン
	6	土	13:00	◎ 執行部会	三星レストラン ◇ 平成21年度 沖縄県文化功労者表彰候補者推薦について ◇ 沖縄全戦没者前夜祭の参加について ◇ 宜野湾支部 創立55周年記念発表会の公演について ◇ 名護支部 第17回 定期発表会後援並びに祝辞の記載について ◇ 喜納宗昌、中村孟順顕彰費建立基金造成公演の後援について ◇ 関西支部 定期演奏会について ◇ 各種委員会の費用弁償について ◇ 会則20条の年齢基準日と免除条項について ◇ 第4次 県指定無形文化財「沖縄伝統音楽」野村流保存会の 伝承者の推薦について

月	日	曜	時間	事	項
6	7	日	10:30	◎ 組研 ◇ 手水の縁・執心鐘入 ◇ 花売の縁 ◇ 指導者 喜友名朝宏	嘉手納町社会福祉センター
	10	水	11:00	◎ 県指定無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」保存会 ◇ 第4次伝承者について ◇ 平成20年度総会について ◇ その他	南風原レストラン
	10	水	11:00	◎ 第3回 工工四校正委員会 ◇ 野村流合同協議会の歌詞集について	三星レストラン
			15:00	◎ 執行委員会 ◇ 工工四所要時間について ◇ 芸能連盟功労者償推薦について	三星レストラン
	11	木	14:30	◎ 事務局会議 ◇ 幹事会の議題について ◇ 長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光、比嘉康雄	北谷 A&W
	13	土	9:00	◎ 事務局会議	北谷 A&W
			13:00	◎ 相談役会並びに幹事会 ◇ 各種委員会の交通費について ◇ 沖縄芸能連盟功労者推薦について ◇ 会則 20 条 の年齢基準日と免除条項 ◇ 琉楽奨励賞審査員について ◇ 沖芸連「芸能実演家生活実態調査」について ◇ 上地源照忍ぶ会「楽調深遠の心」の広告掲載について ◇ 第45回こども芸能祭について(安波節・固み節・安里屋ユンタ) ◇ 関西支部定期演奏会参加について ◇ 名護支部 第 17 回 定期発表会後援並びに祝辞掲載について ◇ 沖縄全戦没者追悼式前夜祭について ◇ 「舞踊節組歌詞集」(野村流合同協議会)の注文について ◇ その他	三星レストラン
	16	火	11:00	◎ 楽典委員会	三星レストラン
			15:00	◎ 事務局会議 ◇ 第 45 回 こども舞踊大会地謡割り振りについて ◇ 第 3 回 琉楽奨励賞について	北谷 A&W

月	日	曜	時間	事 項
6	17	水	10:00	◎ 松村統絃会 宮城詞幸氏面会 ◇ 創立85周年顕彰事業に関する工工四資料収集 ◇ 長浜真勇、銘苺良光、
	18	木	11:00	◎ 那覇市立博物館訪問 ◇ 創立85周年顕彰事業に関する工工四資料収集 ◇ 泊三絃同好会資料収集 ◇ 長浜真勇、銘苺良光、
	19	金	11:00	◎ 第4回 凡例編集委員会 三星レストラン
	20	土	11:00	◎ 初級工工四編集委員会 三星レストラン
	21	日	11:00	◎ 県指定無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」保存会 総会 北谷町商工会館ホール
			10:30	◎ 舞踊地謡研修会 読谷村総合福祉センター ◇ 伊野波節、下り口節、汀間とう、柳 ◇ 揚作田節、加那ヨ-天川 ◇ 指導者：松田健八
	22	月	19:00	◎ 沖縄全戦没者慰霊祭追悼式前夜祭 沖縄平和祈念堂 ◇ 参加者 照屋勝義、城間辰彦、神田米三
	28	日	11:00	◎ 執行部会 三星レストラン
			12:00	◎ 創立85周年実行委員会 三星レストラン ◇ 創立85周年実行委員への委嘱状交付式
	30	月	12:00	◎ 琉球箏曲興陽会役員との交流会 ホテルロイヤルオリオン(那覇市) ◇ 創立85周年協力願い ◇ 箏曲興陽会70周年記念行事について
7	1	火	13:30	◎ 琉球新報社訪問 ◇ 創立85周年共催依頼 ◇ 照屋勝義、城間辰彦、神田米三、長浜真勇、宮城勝秀 銘苺良光、比嘉康雄
	3	金	11:00	◎ 第5回 凡例委員会 三星レストラン

月	日	曜	時間	事	項
7	4	土	10:00	◎ 執行部会 ◇ 第3回 琉楽奨励賞抽選会について ◇ 野村流「聲楽譜附工工四」展示会並びに 発刊事業報告集会について ◇ 野村流「聲楽譜附工工四」展示会並びに 発刊事業報告集会における助言者について ◇ 創立85周年記念事業後援依頼について ◇ 各節の演奏時間について監修委員会において検討し、理事会の 承認を経て決定することについて ◇ 組織拡大及び強化について	読谷村文化センター
			14:00	◎ 琉楽奨励賞抽選会 ◇ 金賞・銀賞・銅賞 合計 193名	読谷村文化センター(中ホール)
			15:30	◎ 琉楽奨励賞指導者打合わせ	読谷村文化センター(中ホール)
5	日		10:30	◎ 組踊地謡研修部 定例研修会 ◇ 孝行の巻、万歳敵討、花売の縁 ◇ 指導者：松田健八	嘉手納町社会福祉センター
7	火		11:00	◎ 第5回 楽典委員会	三星レストラン
			18:00	◎ 事務局会議 ◇ こども舞踊について	
8	水		11:00	◎ 第7回 工工四校正委員会	三星レストラン
			18:00	◎ 沖縄芸能連盟総会 ◇ 宮城文紹、新垣良康、仲嶺朝信 3名	
9	金		10:00	◎ 県教育長文化課 ◇ 創立85周年記念公演の後援依頼	
			14:00	◎ うるま市教育委員会 ◇ 創立85周年記念公演の後援依頼	
11	土		11:00	◎ 琉楽奨励賞審査員委嘱状交付式並びに打合せ会 ◎ 教師研修会 ◇ 島袋正雄氏の講演 野村流音楽と歌唱法について ◇ 本調子 仲風節・本調子 述懐節・百名節	三星レストラン 北谷老人福祉センター
14	火		10:00	◎ 平安座自治会 ◇ 創立85周年後援依頼 ◇ 創立86周年顕彰集会の資料収集	

月	日	曜	時間	事	項
7	15	水	10:00	◎事務局会議 ◇関西支部定期公演について ◇西島宗次郎氏関係者資料収集について ◇城間恒有楽声会発行工工四照合 ◇長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光、比嘉康雄	北谷 A&W
17	金	11:00	◎凡例委員会		三星レストラン
17	金	19:00	◎展示委員会		三星レストラン
18	土	10:00	◎第3回 琉楽奨励賞銅賞審査		読谷村文化センター中ホール
19	日	10:00	◎第3回 琉楽奨励賞銀賞審査		読谷村文化センター中ホール
		10:30	◎舞踊地謡研修部定例研修会 ◇總掛之踊り、黒島口説、四季口説、柳獅子舞、加那ヨ-天川 ◇指導者：平良盛勇	北谷町老人福祉センター	
20	月	10:00	◎第3回 琉楽奨励賞金賞審査		読谷村文化センター中ホール
21	火	11:00	◎楽典委員会		三星レストラン
21	火	15:00	◎事務局会議 ◇幹事会議題について ◇長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光		北谷 A&W
22	水	11:00	◎第8回 工工四校正委員会 ◇下巻、舞踊第二巻		三星レストラン
23	木	10:00	◎石川歴史民俗資料館 ◇宮里氏面会 工工四に関する資料収集 ◇長浜真勇		
		11:30	◎名護市教育委員会 ◇創立85周年記念公演の後援依頼 ◇城間辰彦、長浜真勇、比嘉康雄		
		18:00	◎こども舞踊大会		名護市民会館
24	金	18:00	◎こども舞踊大会		新報ホール
25	土	13:00	◎「……足跡を訪ねて」 ◇小委員会		三星レストラン
		11:00	◎第2回初級工工四編集委員会		
28	火	11:00	◎事務局会議 ◇幹事会議題について		北谷 A&W
		11:00	◎文進印刷 ◇「下巻」第2校ゲラ入稿		

月	日	曜	時間	事	項
7	29	水	11:00	◎野村流合同委員会 ◇舞踊節組歌詞集について	三星レストラン
	30	金	11:00 14:00	◎伊差川政男氏より資料収集 ◎伊差川区長 金城氏 後援依頼 ◇城間辰彦、長浜真勇、銘苺良光、比嘉康雄	伊差川公民館
8	1	土	10:00	◎執行部会 ◇創立85周年資料収集報告 ◇組研、舞研合同発表会について	三星レストラン
			12:00	◎幹事会 ◇創立85周年記念公演の演目及び公演の日程について ◇「棚原靖子師を偲ぶ会」について ◇第3回 琉楽奨励賞について ◇第24回 組研、舞研合同発表会について ◇創立85周年 記念公演・関西公演について ◇工工四各節の所要時間について ◇慶弔規程について ◇その他	三星レストラン
	2	日	10:30	◎組踊地謡研修部 定期研修会 ◇万歳敵打、花売の縁、その他 ◇指導者：島袋正雄	嘉手納町社会福祉センター
	4	火	11:00	◎楽典委員会	三星レストラン
			15:00	◎工工四校正委員会	三星レストラン
	5	水	14:00	◎第3回 琉楽奨励賞表彰式並びに発表会リハーサル	読谷村文化センター鳳ホール
	7	金	11:00	◎凡例集委員会	三星レストラン
	8	土	14:00	◎第3回 琉楽奨励賞表彰式並びに発表会	読谷村文化センター鳳ホール
	9	日	8:30	◎「足跡を訪ねて」下見	
	11	火	10:00	◎県立博物館資料収集 ◇沖縄三線楽譜 ◇野村流工工四 全4巻 ◇長浜真勇、銘苺良光	
			15:00	◎事務局会議 ◇長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光	北谷 A&W

月	日	曜	時間	事	項
8	12	水	11:00	◎ 工工四校正委員会 ◇「下巻」、「舞踊第二巻」	三星レストラン
	14	金	10:30 12:00	◎ 城間恒有楽声会発行工工四「下巻」照合 ◎ 執行部会 ◇ 創立85周年記念公演について ◇ 関西支部定期公演について ◇「伊差川世瑞」墓参(熊本県)について	北谷 A&W 三星レストラン
	16	日	10:30	◎ 舞踊地謡研修部 定期研修会 ◇ 柳、四ツ竹、総掛、しゅんだう、金細工、むんじゆる 花風節、上り口説、加那ヨ-天川 ◇ 指導者：松田健八	北谷町老人社会福祉センター
	18	火	11:00	◎ 楽典委員会	三星レストラン
	21	金	11:00 16:00 19:00	◎ 凡例委員会 ◎ 伊差川政男資料収集 ◇「伊差川世瑞」実家と墓参 熊本県 ◇ 城間辰彦、長浜真勇、比嘉康雄 ◎ 展示小委員会	三星レストラン 名護市伊差川 三星レストラン
	22	日	14:00	◎ 師範会 ◇ 真福地之はいちやう節一鎖 ◇ 本調子 仲風節・本調子 述懐節 ◇ 仲節・清屋節 東細節・東江節 ◇ 十七八節・本花風節	北谷町老人福祉センター
	22 23	土 日		◎ 熊本県 伊差川家訪問 ◎ 熊本県 伊差川家訪問 ◇ 城間辰彦、長浜真勇	
	25	火	11:00	◎ 県指定無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」保存会 役員会 ◇ 伝承者公演について	ブルースカイヒル
	27	木	16:00	◎ 野村流伝統音楽協会 師範 知花元盛氏 資料収集 ◇ 長浜真勇、銘苅良光	
	29	土	11:00 13:00	◎ 幹事会 ◎ 相談役・執行部会 ◎ ◇ 創立 85 周年 記念事業について ◇ 工工四各節の所要時間について ◇ その他	三星レストラン

月	日	曜	時間	事	項
9	1	日	10:30	◎ 組踊研修部 定期研修会 ◇ 万歳敵打・花売の縁 ◇ 柳節之踊・加那ヨ-天川 ◇ 指導者：島袋英治	嘉手納町社会福祉センター
			13:30	◎ 北谷町教育長 ◇ 後援の依頼	
	2	月	13:00	◎ 久保家訪問 ◇ 「世禮國男」に関する資料収集 ◇ 神田米三、長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光	
5	土	10:00	◎ 事務局会議 ◇ 資料収集確認 ◇ 執行部会議議題調整確認	北谷 A&W	
		13:00	◎ 執行部会 ◇ 資料収集確認	三星レストラン	
8	火	10:30	◎ 名護市民会館打合わ ◇ 長浜真勇、比嘉康雄	名護市	
9	水	11:00	◎ 野村流合同協議会 ◇ 総会	三星レストラン	
		12:00	◎ 第11回 工工四校正委員会	三星レストラン	
10	木	10:30	◎ 那覇市教育委員会後援依頼		
		12:00	◎ 執行部会	琉球新報社天久社屋	
		15:00	◎ 琉球新報社訪問 ◇ 創立85周年後援依頼 ◇ 執行部		
10	木	18:00	◎ 箏の日	新報ホール	
11	金	11:00	◎ 凡例編集委員会	三星レストラン	
13	日	10:30	◎ 舞踊地謡研修部 定期研修会 ◇ 柳、四ツ竹、総掛、しゅんだう、金細工、むんじゅる、花風節 上り口説、下り口説、加那ヨ-天川 ◇ 指導者：平良盛勇	嘉手納町社会福祉センター	
14	月	11:30	◎ 事務局会議 ◇ 「足跡を訪ねて」確認作業	ジョイフル	
15	火	12:30	◎ 「足跡を訪ねて」打合わ ◇ 長浜真勇、源河朝仁、仲宗根朝儀、銘苺良光	三星レストラン	
		11:00	◎ 楽典委員会	三星レストラン	

月	日	曜	時間	事	項
10	4	日	11:00	◎久保家訪問 資料収集 ◇長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光	
	6	火	11:00	◎楽典委員会	三星レストラン
	7	水	14:00	◎第13回 新春を寿ぐ 「歌い初め・舞い初め・華舞台」実行委員会	
	8	木	12:30	◎事務局会議 ◇京都府華頂大学末次氏の資料について	北谷 A&W
			14:00	◎島袋正雄氏資料について ◇神田米三、長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光	
	9	金	14:00	◎崎間麗進氏の資料収集 ◇長浜真勇、銘苺良光	
	10	土	11:00	◎幹事会 ◇創立85周年 記念事業について ◇その他	三星レストラン
			11:00	◎「足跡を訪ねて」小委員会	三星レストラン
			14:00	◎第4回 初級工工四小委員会	三星レストラン
	11	日	14:00	◎展示会業者調整 ◇宮里孝夫、長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光	ニライカナイセンター
			10:00	◎教師研修会 ◇上り口説・浜千鳥節之踊・総掛之踊 作田節/早作田節・茶屋節/すき節・白鳥節 ◇指導者：松田健八	北谷町老人福祉センター
			10:30	◎舞踊地謡研修部 定期研修会 ◇秋の踊り・浜千鳥・江差節・取納奉行 谷茶前・湊くり節 ◇指導者：松田健八	読谷村総合福祉センター
	12	月	16:00	◎展示小委員会	三星レストラン
	14	火	11:00	◎工工四校正委員会	三星レストラン
	15	水	13:00	◎展示小委員会 ◇資料整理	ニライセンター
	16	金	15:30	◎「世禮國男」お墓参り ◇展示会の開催報告 ◇神田米三、長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光	平安座
	17	土	11:00	◎第5回 初級工工四小委員会	三星レストラン

月	日	曜	時間	事	項
10	18	日		◎ 献納式 ◇ 泊三絃同好会跡・世禮國男先生之像前・伊差川世瑞先生像前 ◇ 古典音楽・舞踊献納式	
	19	月	10:00	◎ 文進印刷	
	20	火	11:00	◎ 楽典委員会	三星レストラン
	22	木	18:30	◎ 「足跡を訪ねて」	三星レストラン
	24	土		◎ 関西公演リハーサル	大阪厚生年金会館
			14:00	◎ 京都精華大学(人文学部)准教授末次智氏面会 ◇ 世禮國男資料収集 ◇ 長浜真勇	
	25	日		◎ 関西公演	大阪厚生年金会館
	27	火	16:30	◎ 展示業者最終打合せ ◇ 宮里孝夫、長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光	北谷 A&W
	28	水	11:00	◎ 工工四校正委員会	
	29	木	11:00	◎ 監修委員会 ◇ 各種委員会状況報告	
	30	土	18:00	◎ 展示会準備	
11	1	日	9:00	◎ 展示会準備	
			12:30	◎ 「首里城祭り」	
			15:00	◎ 展示会開会式	北谷町ニライカナイセンター
	2	月	10:00	◎ 展示会	北谷町ニライカナイセンター
	3	火	14:00	◎ 顕彰集会	北谷町ニライカナイセンター
			19:00	◎ 伊差川家・久保家交流会	三星レストラン
	4	水	18:30	◎ 「足跡を訪ねて」	三星レストラン
	5	木	14:00	◎ 平成21年度沖縄県文化功労者表彰式 ◇ 表彰者 伊良波幸善氏	県立博物館
	6	金	10:00	◎ 展示会片付け	北谷町ニライカナイセンター
	7	土	13:00	◎ 執行部会	三星レストラン
	9	月	18:30	◎ 足跡委員会	三星レストラン
	14	水	11:00	◎ 工工四校正委員会 ◇ 各節の所要時間について	三星レストラン
	14	土	8:30	◎ 「足跡を訪ねて」順路の最終確認	
			11:00	◎ 第6回 初級工工四小委員会	三星レストラン

月	日	曜	時間	事	項
11	16	月	10:00	◎ 事務局会議 ◇ 「足跡を訪ねて」確認 ◇ 文化功労者祝賀会について ◇ 教師・師範免許審査について ◇ 臨時幹事会について	北谷 A&W
	17	火	11:00	◎ 楽典委員会	三星レストラン
	18	水	18:30	◎ 「足跡を訪ねて」委員会	三星レストラン
	20	金	11:00	◎ 凡例委員会	三星レストラン
	21	土	12:00	◎ 臨時幹事会 ◇ 平成22年以降伝統組踊・伝承者の選考について ◇ 創立85周年記念公演について ① プログラムの広告掲載について ② 創立85周年記念公演における児童・生徒の出演について ③ 創立85周年記念公演出演者(独唱・地謡含む)の名簿提出について ◇ 伊良波幸善氏の県文化功労賞について	三星レストラン
	22	日	9:00	◎ 「伊差川世瑞・世禮國男の足跡を訪ねて」	
	25	水	11:00	◎ 工工四校正委員会	三星レストラン
			15:00	◎ 事務局会議 ◇ 創立85周年記念事業について ◇ 第6回「伝統音楽野村流」伝承者公演出演者について	北谷 A&W
	27	金	18:30	◎ 伊良波幸善氏平成21年度県文化功労賞祝賀会	ジュビランス
	28	土	11:00	◎ 第7回 初級工工四小委員会	三星レストラン
			14:00	◎ 師範会 ◇ 伊江節一鎖(伊江節・世栄節・垣花節・揚沈仁屋久節) ◇ 長伊平屋節、本伊平屋節 ◇ 長ちゃんな節、伊集早作田節 ◇ 永良部節(全歌詞)、昔嘉手久節、作田節/早作田節 ◇ 昔蝶節、あがさ節	北谷町老人福祉センター
12	1	火	11:00	◎ 第16回 楽典委員会	三星レストラン
	2	水	11:00	◎ 第18回 工工四校正委員会	三星レストラン
	3	木	11:00	◎ 名護市長あいさつ文依頼	

月	日	曜	時間	事	項
12	4	金	10:00	◎ 第 18 回 凡例編集委員会	北谷町ニライセンター
			16:00	◎ 執行部会 ◇ 平成 21 年度 師範・教師免許審査について ◇ 組踊伝承者応募について ◇ 創立85周年記念公演の確認について ◇ その他	三星レストラン
	6	日	10:30	◎ 組踊地謡研修部 定期研修会 ◇ 執心鐘入・手水の縁・その他 ◇ 指導者：島袋正雄	嘉手納町社会福祉センター
	7	月	18:00	◎ 琉球新報芸能祭り	沖縄市民会館
	9	水	18:00	◎ 琉球新報芸能祭り	名護市民会館
	12	土	14:00	◎ 初級工工四編集委員会	三星レストラン
15	火		10:00	◎ 第 17 回 楽典委員会	ニライセンター
			15:00	◎ 事務局会議 ◇ 幹事会議題について ◇ 教師・師範審査について ◇ 組踊伝承者について	北谷 A&W
	17	木	18:00	◎ 記念公演監督会議	三星レストラン
	18	金	10:00	◎ 第 19 回 凡例編集委員会	北谷町ニライセンター
	19	土	12:00	◎ 幹事会 ◇ 師範・教師免許審査について ① 審査員の選定について ② 師範・教師免許審査の実施要綱について ◇ 組踊伝承者について ◇ 野村流合同委員会・舞踊曲歌詞集について ◇ その他	三星レストラン
	20	日	10:30	◎ 舞踊地謡研修部 定期研修会 ◇ 稲まちゃん節、前之浜、花風節、柳、ゼイの踊り 加那ヨ-天川節 ◇ 指導者：松田健八	北谷町老人福祉センター
	23	水	11:00	◎ 第 19 回 工工四校正委員会	三星レストラン

月	日	曜	時間	事	項	
12	26	土	11:00	◎ 第 8 回 初級工工四小委員会	三星レストラン	
			12:00	◎ 理事会 ◇ 師範・教師審査について ① 審査員の選定について ② 審査実技要綱について ◇ 組踊伝承者について ◇ 野村流合同協議会・舞踊曲歌詞集について ◇ その他	三星レストラン	
	28	月	10:00	◎ 事務局会議	北谷 A&W	
	29	火	10:00	◎ プログラム印刷調整	名護市大宮印刷	
1	4	月	11:00	◎ 琉球新報社「新年の集い」 ◇ 年始あいさつ 県文化課、県文化振興課、那覇市立博物館、県立博物館 国立劇場、OTV、RBC、QAB、沖縄タイムス	天久社屋	
	9	土	11:00	◎ 第 9 回 初級工工四小委員会	三星レストラン	
	6	水	11:00	◎ 執行部会 ◇ 教師研修会、組研の対応について ◇ 第 13 回 新春を寿ぐ「歌い初め・舞初め・華舞台」について ◇ 師範・教師審査について ◇ 平成22年度以降「伝統組踊」伝承者候補について ◇ 「ちゃんな 第 3 号」の編集について ◇ 工工四著作権について ◇ 創立85周年記念公演について ◇ その他	三星レストラン	
	8	金	10:00	◎ 第 20 回 凡例小委員会	ニライセンター	
	10	日	10:00	◎ 教師研修会 ◇ 御前風節 5 節 (長伊平屋節) ◇ 柳節、天川節、ちるれん節 ◇ 干瀬節、子持節、散山節、立雲節 ◇ 本部役員対応	北谷町老人福祉センター	
	11	月	11:00	県指定無形文化財「伝統音楽野村流」保存会 ◇ 定例会議	ブルースカイヒル	
	12	火	11:00	◎ 「ちゃんな 第 3 号」編集委員会	北谷町ニライセンター	
			18:00	◎ 創立85周年記念公演 舞監・司会会議	三星レストラン	

月	日	曜	時間	事	項
1	13	水	11:00	◎ 工工四校正委員会 ◇ 野村流合同協議会 舞踊歌詞集改訂事項	三星レストラン
			18:00	◎ 「舞い初め・歌い初め・華舞台」	県立武道館アリーナ
	14	木	11:00	◎ 監修委員会	三星レストラン
			15:00	◎ 事務局会議 ◇ 創立85周年記念公演確認	北谷 A&W
	17	日	12:00	◎ 創立85周年記念公演 ◇ 宜野湾公演手合せ	宜野湾市老人センター
			14:00	◎ 舞踊地謡研修部 定期研修会 ◇ かぎやで風、恩納節、ごえん節 ◇ 四ツ竹、前之浜、上り口節、柳 ◇ 若衆こてい節、瓦屋節 ◇ 宮城流 風の会 紫引律子 舞踊研究所	識名園
	19	火	10:00	◎ 楽典委員会	北谷ニライセンター
			15:00	◎ 事務局会議	北谷 A&W
	21	木	11:00	◎ 文進印刷 ◇ 舞踊第二巻原稿入れ	
	23	土	13:00	◎ 創立85周年記念公演リハーサル	宜野湾市民会館
	24	日	18:00	◎ 創立85周年記念公演	宜野湾市民会館
			22:00	◎ 関東・関西支部交流会	
	25	月	9:00	◎ 関東・関西支部 ◇ 伊差川世瑞・世禮國男足跡案内 ◇ 長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光	
26	火	14:00	◎ 事務局会議 ◇ 幹事会議議題確認調整	北谷 A&W	
27	水	11:00	◎ 工工四校正委員会 ◇ 野村流合同協議会 舞踊曲歌詞集 改訂事項	三星レストラン	
29	金	11:30	◎ 指定無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」 ◇ 第6回 伝承者公演の最終確認	ブルースカイヒル	
30	土	10:00	◎ うるま市民芸術劇場打合せ		
		11:00	◎ 第10回 初級工工四小委員会	三星レストラン	
31	日	18:30	◎ うるま市民芸術劇場音合せ	うるみん	
2	4	木	11:00	◎ 監修委員会 ◇ 凡例集の検討(上巻)	三星レストラン

月	日	曜	時間	事 項
2	5	金	11:00	◎ 文進印刷 ◇ 舞踊地謡工工四 第二巻 印刷
			13:00	◎ 事務局会議 ◇ 幹事会資料作成 ◇ 長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光
			19:00	◎ 名護公演音合せ 羽地支所
6	土	11:00	◎ 執行部会 三星レストラン ◇ 平成 22 年度 師範・教師免許受験申請提出について ◇ 平成 22 年度 理事定員数の確認について ◇ 師範会・教師研修会・組研・舞研 指導者の委嘱について ◇ 平成 22 年度 琉楽奨励賞実施要綱について ◇ 各種委員会の委嘱について ◇ 組研における箏曲指導者設置について ◇ 平成 22 年度 役員（最高顧問、相談役、会長、副会長幹事、理事）選出について	
		11:00	◎ 第 11 回 初級工工四小委員会 三星レストラン	
7	日	10:30	◎ 組踊地謡研修部 定例研修会 嘉手納町社会福祉センター ◇ 執心鐘入・銘苺子・柳節・瓦屋節・伊野波節 花風節・かせかけ ◇ 指導者：喜友名朝宏	
10	水	11:00	◎ 工工四校正委員会 三星レストラン ◇ 野村流合同協議会 舞踊歌詞集改訂事項	
11	木	11:00	◎ 第 12 回 初級工工四小委員会 三星レストラン	
12	金	11:00	◎ 監修委員会 三星レストラン ◇ 凡例集(上巻)について	
13	土	11:00	◎ 幹事会 三星レストラン ◇ 平成 21 年度 師範・教師免許受験申請書提出について ◇ 平成 22 年度 理事定員数の確認について ◇ 師範会・教師研修会・組研・舞研の指導者の委嘱について ◇ 平成 22 年度 琉楽奨励賞実施要綱について ◇ 各種委員会の委嘱について ◇ 組研における箏曲指導者設置について ◇ 会誌「ちゃんな」編集室(仮称)の設置について ◇ 工工四著作権について ◇ 第 46 回「琉球フェスティバル」演目割当並びにチケット協力願い	

月	日	曜	時間	事	項
2				◇平成22年役員(会長・副会長・監事・理事)について ◇その他	
			14:00	◇うるま市民芸術劇場音合せ	うるみん
14	日		10:00	◎舞踊地謡研修部 定期研修会 ◇作田節、高平良万歳、浜千鳥、柳 黒島口説、加那ヨ-天川 ◇指導者：松田健八	北谷老人センター
16	火		10:00	◎楽典委員会	北谷ニライセンター
18	木		10:00	◎凡例委員会	北谷ニライセンター
19	金		10:00	◎凡例委員会	北谷ニライセンター
20	土		10:00	◎事務局会議 ◇フェスティバルの割振り ◇長浜真勇、宮城勝秀、銘苺良光、比嘉康雄	北谷 A&W
			14:00	◎創立85周年記念公演リハーサル	うるま市民劇場
21	日		18:00	◎創立85周年記念公演	うるま市民劇場
22	月		14:00	◎教師・師範書類点検	
23	火		11:00	◎工工四校正委員会 ◇野村流合同協議会 舞踊歌詞集 改訂事項	三星レストラン
24	水		11:00	◎創立85周年記念公演リハーサル	名護市民会館
25	木		11:00	◎文進印刷 ◇神田米三、長浜真勇、銘苺良光	
27	土		14:00	◎師範会 ◇本部長歌(全歌詞)、首里節/仲順節 ◇仲節、清屋節 ◇柳節一鎖(柳節・天川節・ちるれん節) ◇茶屋節、すき節	北谷町老人福祉センター
			17:00	◎理事会 ◇平成21年度 師範・教師免許受験申請について ◇平成22年度 理事定員の確認について ◇師範会・教師研修会・組研・舞研 指導者の委嘱について ◇平成22年度 琉楽奨励賞実施要綱について ◇各種委員会委嘱について ◇会誌「ちゃんな」編集室(仮称)の設置について	北谷ニライセンター

月	日	曜	時間	事 項
2				◇ 工工四著作権について 副会長・監事・理事)選出について ◇ その他
	28	日	18:00	◎ 創立85周年記念公演 名護市民会館 ◇ 南米チリの地震の影響で津波予報のため名護市民全員避難 公演は順延となり3月5日に決定する。
3	1	月	11:00	◎ 文進印刷 ◇ ちゃんな原稿入稿
	2	火	10:00	◎ 楽典委員会 北谷ニライセンター
	5	金	18:00	◎ 創立85周年記念公演 名護市民会館
	6	土	10:00	◎ 執行部会 国立劇場おきなわ ◇ 創立 85 周年 記念事業お礼について ◇ 創立85周年記念公演における児童生徒出演賞について ◇ 創立85周年事業実行委員会慰労会について ◇ 教師研修会、組研立ち方指導者について ◇ 『会誌ちゃんな』編集委員会要綱について ◇ 初級工工四の編集について ◇ 監修委員会の日程調整について ◇ 第 86 回 定期総会について
	7	日	13:00	◎ 琉球箏曲興陽会公演音合せ 国立劇場おきなわ
			10:00	◎ 平成 21 年度 師範・教師免許審査員委嘱状交付式 書類審査 沖縄市かりゆし園
			14:00	◎ 師範・教師免許受験番号・課題曲抽選 ◇ 課題曲：教師 ちゃんな節/干瀬節 師範 長ちゃんな節
			10:30	◎ 組踊地謡研修部 定期研修会 嘉手納町社会福祉センター ◇ 執心鐘入、護佐丸敵打、柳節、瓦屋節、伊野波節 花風節、かせかけ ◇ 指導者：松田健八
	10	水	11:00	◎ 工工四校正委員会 三星レストラン ◇ 野村流合同協議会 舞踊歌詞集改訂事項
	12	金	11:00	◎ 琉球新報社訪問 ◇ 創立85周年記念事業終了の報告とお礼
13:00			◎ 県文化課 ◇ 創立85周年記念事業終了の報告とお礼	

月	日	曜	時間	事 項
3	13	土		◎琉球箏曲興陽会創立70周年記念公演リハーサル 那覇市民会館
			11:00	◎第13回 初級工工四小委員会 三星レストラン
14	日	9:30	◎琉球箏曲興陽会創立70周年記念式典並びに公演記念式典 祝賀会 記念公演 午後1時・午後6時 那覇市民会館	
18	木	10:00	◎平成21年度 教師免許実技審査 沖縄市農民研修センター	
19	金	10:00	◎平成21年度 教師免許実技審査 沖縄市農民研修センター	
20	土	10:00	◎平成21年度 教師免許実技審査 沖縄市農民研修センター	
21	日	10:00	◎平成21年度 師範免許実技審査 沖縄市農民研修センター	
		18:00	◎第18回 舞踊地謡研修部終了式 うるま市 ニューサンワ 終了生 三線 12名 箏曲 7名 太鼓 2名 合計 21名	
24	水	11:00	◎工工四校正委員会 三星レストラン ◇工工四「続巻」	
		14:00	◎沖縄伝統芸能関係者事業説明会 国立おきなわ ◇照屋勝義、長浜真勇	
		18:30	◎創立85周年記念公演実行委員会慰労会 三星レストラン	
25	木	11:00	◎第14回 初級工工四小委員会 三星レストラン	
27	土	11:30	◎県指定無形文化財「沖縄伝統音楽」野村流 ブルースカイヒル ◇平成22年度 事業計画について	
		14:00	◎第27回 組踊地謡研修部終了式 嘉手納社会福祉センター ◇修了生 三線 3名 箏曲 5名 太鼓 3名 合計 11名	
		15:00	◎平成21年度 師範・教師実技審査(関西支部)	
28	日	15:00	◎平成21年度 師範・教師実技審査(関西支部)	

## 平成22年度事業並びに会務計画(案)

自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 23 年 3 月 31 日

年間をとおして、基本的に定例化しているものとして、執行部会が毎月第1土曜日、幹事会は偶数月の第2土曜日。教師研修会、師範会は3箇月に1回で、教師研修会が第2日曜日、師範会は教師研修会開催翌月の第4土曜日。組踊地謡研修会は毎月第1日曜日、舞踊地謡研修会が第3日曜日。各種委員会は、工工四監修委員会が毎月第1、第3木曜日、工工四校正委員会は毎月第2、第4水曜日、工工四楽典簡易解説書編集委員会は、毎月第1、第3火曜日、初級工工四編集委員会は毎月第3土曜日、工工四監修凡例集委員会は、毎月第1、第3金曜日に開催することとしています。

月	日	曜	時間	事 項
4	1	土	11:00	監修委員会
	2	金	11:00	第1回工工四監修凡例集編集委員会(以下凡例集委員会と略す)
	3	土	13:00	第1回執行部会
	4	日	10:30	組踊地謡研修部(以下組研と略す)
	6	火	11:00	第1回工工四楽典簡易解説書編集委員会(以下楽典委員会と略す)
	10	土	11:00	平成21年度監査
	11	日	10:00	教師研修会
	14	水	11:00	第1回工工四校正委員会(以下校正委員会と略す)
	15	木	12:00	第1回初級工工四編集委員会
	16	金	11:00	第2回凡例委員会
	17	土	12:00	第1回幹事会
	18	日	10:00	舞踊地謡研修部(以下舞研と略す)
	20	火	11:00	第2回楽典委員会
	24	土	11:00	第1回理事会(決算、予算、総会事項等)
28	水	11:00	第2回校正委員会	
29	木	19:00	第2回初級工工四編集委員会	
5	1	土	13:00	第2回執行部会
	2	日	10:00	組研
	4	火	11:00	第3回楽典委員会
	6	木	11:00	監修委員会
	7	金	11:00	第3回凡例委員会
	12	水	11:00	第3回校正委員会
	15	土	11:00	第3回初級工工四編集委員会
	16	日	12:00	第86回定期総会
	18	火	11:00	第4回楽典委員会
	20	木	11:00	監修委員会
	21	金	11:00	第4回凡例委員会
	22	土	14:00	師範会
26	水	11:00	第4回校正委員会	

月	日	曜	時間	事 項
6	1	火	11:00	第5回楽典委員会
	3	木	11:00	監修委員会
	4	金	11:00	第5回凡例委員会
	5	土	13:00	第3回執行部会
	6	日	10:30	組研
	9	水	11:00	第5回校正委員会
	12	土	11:00	相談役会及び第2回幹事会 第4回琉楽奨励賞応募締切
	15	火	11:00	第6回楽典委員会
	17	木	11:00	監修委員会
	18	金	11:00	第6回凡例委員会
	19	土	11:00	第4回初級工工四編集委員会
	20	日	10:30	舞研
	23	水	11:00	第6回校正委員会
7	1	木	11:00	監修委員会
	2	金	11:00	第7回凡例委員会
	3	土	13:00	第4回執行部会 第4回琉楽奨励賞受験番号抽選
	4	日	10:30	組研
	6	火	11:00	第7回楽典委員会
	11	日	10:30	教師研修会
	14	水	11:00	第7回校正委員会
	15	木	11:00	監修委員会
	16	金	11:00	第8回凡例委員会
	17	土	11:00	第5回初級工工四編集委員会
		土	10:00	第4回琉楽奨励賞銅賞審査
	18	日	10:00	第4回琉楽奨励賞銀賞審査
			10:30	舞研
	19	月	10:00	第4回琉楽奨励賞金賞審査
	20	火	10:00	琉楽奨励賞野村流音楽協会会長賞審査
		11:00	第8回楽典委員会	
28	水	11:00	第8回校正委員会	
31	土	13:00	第4回琉楽奨励賞発表会リハーサル	
8	1	日	10:30	組研
			14:00	第4回琉楽奨励賞表彰式並びに発表会
	3	火	11:00	第9回楽典委員会
	5	木	11:00	監修委員会
	6	金	11:00	第9回凡例委員会
	7	土	11:00	第5回執行部会
	11	水	11:00	第9回校正委員会
	14	土	13:00	第3回幹事会
	15	日	10:30	舞研
	17	火	11:00	第10回楽典委員会
19	木	11:00	監修委員会	

月	日	曜	時間	事 項
8	20	金	11:00	第10回凡例委員会
	21	土	11:00	第6回初級工工四編集委員会
	25	水	11:00	第10回校正委員会
	28	土	11:00	相談役、執行部会
			14:00	師範会
9	2	木	11:00	監修委員会
	3	金	11:00	第11回凡例委員会
	4	土	13:00	第6回執行部会
	5	日	10:30	組研
	7	火	11:00	第11回楽典委員会
	8	水	11:00	第11回校正委員会
	16	木	11:00	監修委員会
	17	金	11:00	第12回凡例委員会
	18	土	11:00	第7回初級工工四編集委員会
	19	日	10:30	舞研
	21	火	11:00	第12回楽典委員会
	22	水	11:00	第12回校正委員会
	25	土	13:00	第25回組研・舞研合同発表会リハーサル
	26	日	17:00	第25回組研・舞研合同発表会
10	1	金	11:00	第13回凡例委員会
	2	土	13:00	第7回執行部会
	3	日	10:30	組研
	5	火	11:00	第13回楽典委員会
	7	木	11:00	監修委員会
	9	土	13:00	第4回幹事会
	10	日	10:30	教師研修会
	13	水	11:00	第13回校正委員会
	15	金	11:00	第14回凡例委員会
	16	土	11:00	第8回初級工工四編集委員会
	17	日	10:30	舞研
	19	火	11:00	第14回楽典委員会
	21	木	11:00	監修委員会
	27	水	11:00	第14回校正委員会
30	土		アルゼンチン支部創立50周年記念式典	
11	2	火	11:00	第15回楽典委員会
	4	木	11:00	監修委員会
	5	金	11:00	第15回凡例委員会
	6	土	13:00	第8回執行部会
	7	日	10:30	組研
	10	水	11:00	第15回校正委員会
	16	火	11:00	第16回楽典委員会
	18	木	11:00	監修委員会

月	日	曜	時間	事 項
11	19	金	11:00	第16回凡例委員会
	20	土	11:00	第9回初級工工四編集委員会
	21	日	10:30	舞研
	24	水	11:00	第16回校正委員会
	27	土	14:00	師範会
12	2	木	11:00	監修委員会
	3	金	11:00	第17回凡例委員会
	4	土	13:00	第9回執行部会
	5	日	10:30	組研
	7	火	11:00	第17回楽典委員会
	8	水	11:00	第17回校正委員会
	11	土	13:00	第5回幹事会
	16	木	11:00	監修委員会
	17	金	11:00	第18回凡例委員会
	18	土	11:00	第10回初級工工四編集委員会
			13:00	理事会
	19	日	10:30	舞研
	21	火	11:00	第18回楽典委員会
	22	水	11:00	第18回校正委員会
25	土	13:00	相談役、執行部会	
1	2	日	10:30	組研
	4	火	11:00	第19回楽典委員会
	6	木	11:00	監修委員会
	7	金	11:00	第19回凡例委員会
	8	土	13:00	第10回執行部会
	9	日	10:30	教師研修会
	12	水	11:00	第19回校正委員会
	15	土	11:00	第11回初級工工四編集委員会
	16	日	10:30	舞研
	18	火	11:00	第20回楽典委員会
	20	木	11:00	監修委員会
21	金	11:00	第20回凡例委員会	
26	水	11:00	第20回校正委員会	
2	1	火	11:00	第21回楽典委員会
	3	木	11:00	監修委員会
	4	金	11:00	第21回凡例委員会
	5	土	13:00	第11回執行部会
	6	日	10:30	組研
	9	水	11:00	第21回校正委員会
	12	土	13:00	第6回幹事会
	15	火	11:00	第22回楽典委員会
	17	木	11:00	監修委員会
				平成22年度師範・教師締切日

月	日	曜	時間	事 項
2	18	金	11:00	第22回凡例委員会
	19	土	11:00	第12回初級工工四編集委員会
	20	日	10:30	舞研
	23	水	11:00	第22回校正委員会
	26	土	14:00	師範会 関東支部公演
3	1	火	11:00	第23回楽典委員会
	3	木	11:00	監修委員会
	4	金	11:00	第23回凡例委員会
	5	土	13:00	第12回執行部会
	6	日	10:00	平成22年度師範・教師審査委員委嘱状交付式並びに書類審査。沖縄市農民研修センター予定
			13:00	課題曲抽選
			10:30	組研
	9	水	11:00	第23回校正委員会
	15	火	11:00	第24回楽典委員会
	17	木	10:00	平成22年度教師免許実技審査(沖縄市農民研修センター予定)
	18	金	10:00	平成22年度教師免許実技審査(沖縄市農民研修センター予定)
	19	土	10:00	平成22年度教師免許実技審査(沖縄市農民研修センター予定)
	20	日	10:00	平成22年度師範免許実技審査(沖縄市農民研修センター予定)
	20	日	10:30	舞研
	23	水	11:00	第24回校正委員会
26	土	14:00	平成22年度師範・教師免許実技審査(関西支部)	
27	日	14:00	平成22年度師範・教師免許実技審査(関東支部)	

# 野村流音楽協会々則(案)

## 第 1 章 総 則

(名称)

第 1 条 本会は野村流音楽協会と称する。

(事務所)

第 2 条 本会の事務所は会長所在地に置く。

(目的)

第 3 条 本会は会員相互の親睦を図り、野村流音楽協会の普及高揚に努め、もって本会の発展に期することを目的とする。

(組織)

第 4 条 本会は前条の趣旨に賛同する者で組織する。

2 本会は各地域及び海外に支部を置くことができる。

3 本会に入会しようとする者は本会の支部に入会し、支部長を経て会費を納入しなければならない。

## 第 2 章 事 業

(事業)

第 5 条 本会は第3条の目的を達成するために次の事業を行う。

(1) 野村流音楽協会の研究

(2) 師範会及び教師研修会の実施

(3) 舞踊及び組踊の地謡並びに伴奏者の養成

(4) 工工四の印刷及び発刊

(5) 研究発表並びに合同演奏会の開催

(6) 師範・教師の免許審査及び免許状の交付

(7) 琉球古典音楽の文献の蒐集及び保存

(8) その他必要な事業

## 第 3 章 役員及び事務局員

(役員)

第 6 条 本会に次の役員を置く。

(1) 会長 1 名、副会長 2 名、理事若干名、監事 3 名、幹事、相談役若干名、顧問若干名、最高顧問

(2) 本会の役員は名誉職とする。

(役員選出)

**第7条** 会長、副会長、監事は、理事会において選出し、総会の承認を得るものとする。

2 理事は各支部より、会員50名につき1名の割で選出し、総会の承認を得るものとする。ただし、会員50名に満たない支部は支部長が理事となる。

3 幹事は支部長をもって充てる。

4 相談役は、会員で功労のあった者の中から理事会で選出し、総会の承認を得るものとする。

5 顧問は、学識経験者から会長が理事会にはかって推戴する。

(役員の仕事)

**第8条** 会長は、本会を代表し、会務を統括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、これを代理する。

3 理事は、理事会を構成し、第14条の運営事項を審議する。

4 監事は、会務並びに会計を監査し、理事会並びに総会に報告する。

5 相談役は理事会に出席してその諮問に応じ、又は意見を述べるができる。

(事務局員)

**第9条** 本会に事務局長を1名、書記2名、会計1名を置き、各々会長が推薦して理事会の承認を得るものとする。

2 事務局長は会長の指示を受け会務を処理し、議事録・会計簿・会員名簿・備品台帳・その他の簿冊を保管する。

3 書記・会計は事務局長の指示を受け、各々の会務を処理する。

(役員の任期)

**第10条** 役員の仕事は、2年とし、再選を妨げない。ただし、補欠の仕事は、前任者の残任期間とする。

## 第4章 会議

(会議)

**第11条** 本会の会議は総会と理事会及び幹事会とする。

(総会)

**第12条** 定期総会は年1回春に行う。ただし、会長又は理事会において必要であると認めるときは臨時総会を開催することができる。

2 総会は会長が招集し、議長となる。

( 総会の承認事項 )

第 13 条 事業及び予算に関する事項

- 2 会則及び規定の改廃
- 3 役員を選任
- 4 その他の事項

( 理事会の決議事項 )

第 14 条 理事会は会長が招集し、次の事項を審議する。議長は理事の中からそのつど選出する。

- (1) 各役員を選出
- (2) 事業並びに会務報告、決算の承認
- (3) 事業計画並びに会務、予算の審議決定
- (4) 会則及び規定の改廃の審議決定
- (5) 免許審査委員の選定
- (6) 支部の認定
- (7) 会運営のための費用弁償の審議決定
- (8) その他本会運営に必要な事項

( 幹事会 )

第 15 条 幹事会は会長が招集し、次の事項を審議する。

- (1) 理事会に付すべき事項
- (2) その他本会運営に必要な事項

( 議事 )

第 16 条 議事は出席者の過半数以上で決議する。

## 第 5 章 免許

( 免許 )

第 17 条 本会の師範・教師の免許審査については別に定める免許審査規程による。

## 第 6 章 会員の権利義務

( 権利義務 )

第 18 条 本会の会員は第 3 条の目的に添って努力しなければならない。

2 第 20 条 第 2 項により会員としての権利は一切制限されない。

3 本会の会則に違反し、本会の名誉を毀損した者は理事会の決議により除名することができる。

4 本会を脱退し又は除名された者は、本会に係わるすべての権利を失う。

## 第 7 章 会 計

( 経 費 )

第 19 条 本会の経費は会員の会費・寄付金・その他の収入による。

( 会 費 )

第 20 条 本会の会費は年 2,000 円とする。

ただし、18歳未満は 500円、県外の会員は 1,000円とし、国外支部は 2ドルとする。

- 2 本会に所属する満 80 歳以上の会員は、会費以外の負担義務を免除する。  
なお、本人の申し出があれば会費も免除することができる。

( 会 計 年 度 )

第 21 条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

## 第 8 章 慶 弔

( 慶 弔 )

第 22 条 慶弔については別に定める。

## 第 9 章 委 任

( 委 任 )

第 23 条 本会運営上必要な規程、要綱等は紅定める。

### 附 則

- (1) 本会則は昭和51年4月1日施行する。
- (2) 本会則は昭和58年5月15日に一部改正し、当日施行する。
- (3) 本会則は昭和59年5月20日に一部改正し、当日施行する。
- (4) 本会則は昭和62年3月1日に一部改正し、当日施行する。
- (5) 本会則は平成8年4月1日に一部改正し、当日施行する。
- (6) 本会則は平成13年5月20日に一部改正し、当日施行する。
- (7) 本会則は平成14年5月19日に一部改正し、当日施行する。
- (8) 本会則は平成15年5月18日に一部改正し、当日施行する。
- (9) 本会則は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。  
(注・本会則は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)
- (10) 本会則は平成22年5月16日に一部改正し、当日施行する。

## 慶 弔 規 程

第1条 会則第22条については本規定に定める。

( 慶 事 )

第2条 本会各支部又は、他団体の総会、発表会等へ祝儀を贈る事ができる。

( 弔 事 )

第3条 会長、副会長及び同経験者については、会として新聞広告または供花をすることができる。

2 顧問、相談役、監事、理事、事務局員については、供花または香典をすることができる。また、その遺族の負担により会長名で新聞広告することができる。

### 附 則

(1) この規定は平成15年5月18日より施行する。

(2) この規定は、平成22年5月16日に一部改正し、当日より施行する。

## 「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研修会」規程(案)

### (名称)

第1条 「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研修会」と称する。

### (目的)

第2条 会則第5条に基づき師範、教師の資質の向上を目的とする。

### (組織及び運営)

第3条 師範会、教師研修会の組織及び運営について次のとおりとする。

1 師範会に次の役員をおく。

(1) 幹事、若干名

2 教師研修会に次の役員をおく。

(1) 部長 1名

(2) 副部長 1名

(3) 書記 1名

(4) 会計 1名

(5) 幹事 若干名

3 役員は、会員のなかから互選し、任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

4 第1項及び第2項の役員は、幹事会を構成し研修会の運営に当たる。

5 研修に必要な指導助言者若干名を委嘱する。

### (事業)

第4条 第2項の目的を達成するために次の事業を行う。

(1) 師範会は、5月、8月、11月、2月に教師研修会は、4月、7月、10月、1月、に定例研修会を行う。

(2) その他必要な事業。

### (師範、教師の義務)

第5条 師範、教師は積極的に師範会、教師研修会に参加しなければならない。

### (協議)

第6条 その他研修活動に必要な事項については、その都度会長と協議する。

### 付 則

(1) この規程は、平成22年5月16日より施行する。

# 免許審査規程

第1条 野村流音楽協会の師範、教師の免許審査は本規程による。

(免許審査)

第2条 本会の師範、教師になろうとする者は本会の免許審査委員会が行う審査を受けなければならない。

- 2 審査部門は歌・三線・笛・胡弓の各部門別とする。
- 3 課題曲は暗譜で演奏する。

(免許状)

第3条 本会の免許状は、前条の審査に合格した者に交付する。

(免許審査委員会)

第4条 本会に、師範免許審査委員会及び教師免許審査委員会をおく。

- 2 審査委員は沖縄県内各々10名、県外支部、国外支部各々若干名を理事会において選任し、審査委員会は選任された委員と会長でもって構成し、会長が委員長となる。
- 3 審査委員の任期は1年とする。

ただし、審査委員の年齢について教師審査委員は、満70歳まで、師範審査委員は、満75歳までとする。年齢の達する基準日は当該年度の3月31日とする。

(受験資格)

第5条 教師免許

本会にひき続き5年以上所属する満20歳以上の者で、教師又は師範並びに支部長が推薦した者。

2 師範免許

本会の教師免許を得てから満8年以上の会員で、師範並びに支部長が推薦する本会の教師であること。

3 受験資格の特例については、理事会の承認を得なければならない。

(審査免許の方法)

第6条 教師免許

(1) 教師免許は第(2)号の課題曲イ、ロの中からそれぞれ一節を、受験番号1番が代表抽選した同節を独唱して実技の審査を受ける。

(2) 課題曲

イ 作田節、ちゃんな節、首里節、しよどん節、暁節、茶屋節。

ロ 干瀬節、子持節、散山節、仲風節、述懐節。

(3) 満 70 歳以上の者(本会で芸歴 8 年以上)については審査委員会の選考で実技審査を免除することができる。年齢の達する基準日は審査委員会の選考会議の日の属する月の末日とする。

### 3 師範免許

師範免許は、人物考査と実技審査とし、人物考査に選考された後、実技審査を受ける。

#### (1) 人物考査

人物考査は次の事項に該当する者で、審査委員会で選考する。

イ 人柄、識見、技量共に優れた者。

ロ 子弟の養成に尽力した者。

ハ 本会の運営発展に尽力した者。

#### (2) 実技審査

実技審査は第(3)号の課題曲の中から一節を、受験番号 1 番が代表抽選した同節を 3 名以内で斉唱又は独唱して審査を受ける。

ただし、教師免許取得後 10 年を経過した満 75 歳以上の者については、審査委員会の選考で実技審査を免除することができる。年齢の達する基準日は、審査委員会の選考会議の日の属する月の末日とする。

#### (3) 課題曲

長ちゃんな節・仲節

3 笛、胡弓部門の課題曲は、教師は、作田節、師範は茶屋節とし、各々 1 名で演奏し審査を受ける。なお、いずれも歌・三線の伴奏は、実演又は録音テープのうちから選択することができる。ただし、実演の場合は 2 名以内とする。

4 課題曲及び受験番号の抽選は実技審査前後とする。

5 県外支部会員は、前第 1 項、第 2 項に順じ県外支部審査委員会において、審査をうけることができる。

6 国外支部会員は、前第 1 項、第 2 項に順じ国外支部審査委員会において、審査を受けることができる。

その際、実技審査に関して審査委員会は演奏をカセットテープに録音(伴奏なし)し、申請書、教師、師範並びに支部長の推薦書と録音テープを添えて会長に免許状交付の申請をする。実技免除者についても、同様(ただし録音テープは不要)とし、会長は免許審査規程に基づき免許状を交付する。

(選考基準)

第7条 実技審査の選考基準は調絃、拍子、音程、弾奏、声出し、声切り、姿勢、発想、発声、発音、節入りとし、調絃(音高)は自由とする。

(合格基準)

第8条 合格基準は審査委員会において定める。

(審査期日)

第9条 免許審査は毎年1回これを行う。審査期日は理事会で定め、2箇月前に各支部に通達する。

(合格発表)

第10条 各審査委員会は審査終了後速やかに協議して合格者を決定し発表する。

(免許状交付)

第11条 免許状は総会において交付する。

(受験料並びに免許状交付料)

第12条 受験料及び免許状交付料は下記のとおりとする。

(1) 受験料は10,000円とする。ただし、国外は半額とする。

(2) 免許交付料は、教師20,000円、師範30,000円とする。

(委任)

第13条 本規程運用上必要な事項は別に定める。

**附 則**

(1) この規程は昭和51年4月1日に実施する。

(2) この規程は昭和59年5月20日に一部改正し、当日施行する。

(3) この規程は昭和62年3月1日に一部改正し、当日施行する。

(4) この規程は平成5年5月16日に一部改正し、当日施行する。

(5) この規程は平成11年5月6日に一部改正し、当日施行する。

(6) この規程は平成12年5月21日に一部改正し、当日施行する。

(7) この規程は平成17年5月20日に一部改正し、当日施行する。

(8) この規程は平成17年9月10日に一部改正し、当日施行する。

(9) この規程は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。

(注:本規定は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)

# 野村流音楽協会組踊及び舞踊地謡研修部規程

## 1. 名称

「野村流音楽協会組踊及び舞踊地謡研修部」と称する。

## 2. 目的

会則第5条の規程に基づき、組踊及び舞踊地謡並びに伴奏者の育成強化をはかることを目的とする。

## 3. 組織及び運営

研修部の組織及び運営については次のとおりとする。

(1) 各研修部に次の役員をおく。

イ、部長	1名
ロ、副部長	1名
ハ、書記	1名
ニ、会計	1名
ホ、幹事	若干名

(2) 役員は部員の中から互選し任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

(3) 研修に必要な指導助言者若干名を委嘱する。

(4) 第(1)号の役員は、幹事会を構成し部の運営にあたる。

(5) 各部の部員数は三線40名、箏10名、その他器楽若干名を限度とする。

## 4. 部員の資格条件

部員の資格条件は次の通りとする。

(1) 入部資格は教師以上の資格を有し、舞踊研修部員は満55歳、組踊研修部員は満60歳までの者とする。ただし、年齢の達する基準日は、申請書を提出する年の4月1日とする。

(2) 音声良好にして歌唱力を有し、地謡活動に積極的で、かつ、謙虚なるもの。

(3) 支部長の推薦を経て本部幹事会で決める。

(4) 在部年数は両部共5年とする。

(5) 同時に両部の部員となることはできない。

## 5. 事業

第2項の目的を達成するため次の事業を行う。

(1) 月例研修会を行う。

(2) 年1回の定期研修発表会を行うことができる。ただし、本会の事業日程に組入れ本会の事業として行う。

(3) 必要に応じ自主公演をすることができる。

## 6. 伴奏者

- (1) 伴奏者については、所属団体長の推薦を経て、会長の承認を得るものとする。
- (2) 箏伴奏者の在部年数を5年とし、入部年齢は原則として45歳までのものとする。ただし、年齢の達する基準日は、申請書を提出する年の4月1日とする。

## 7. その他研修活動に必要な事項については、そのつど会長と協議する。

## 8. 部員の義務

- (1) 部員は積極的に研修会に参加しなければならない。
- (2) 部員は、無断で連続3回以上欠席した場合及び年間出席率50%に達しないものは自動的に部員の資格を失う。

## 9. 修了者の義務

修了者は、研修部の必要に応じ協力しなければならない。

- (2) 修了者は、研修部において得た技能を支部の要求に応じ協力しなければならない。

## 附則

- (1) この規程は昭和60年4月1日より実施する。
  - (2) この規程は平成2年4月28日に一部改正し、当日施行する。
  - (3) この規程は平成9年12月30日に一部改正し、当日施行する。
  - (4) この規程は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。
- (注・本規程は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)

## 野村流音楽協会 第四回 琉楽奨励賞応募要綱（案）

1 主 催：野村流音楽協会

2 趣 旨

本事業は、次代を担う子供たちに、郷土芸能を身近に慣れ親しみ、理解する機会を提供すると共に、琉球古典音楽界を担う新人を発掘し、育てるとともに正しい三線音楽の継承、芸能文化の向上発展に寄与することを目的とする。

3 応募資格

本会の師範、教師又は学校の担当教諭が推薦する者

(1) 琉楽奨励賞は銅賞、銀賞、金賞、会長賞とする。

応募対象・・・小学生、中学生、高校生

(2) 銀賞、金賞の応募について

イ 銀賞の応募者は銅賞に合格した者とする。

ロ 金賞の応募者は銀賞に合格した者とする。

ハ 会長賞の応募者は金賞に合格した者とする。

4 課 題 曲

(1) 琉楽奨励銅賞

安 波 節

カリ ユシヌ アシビ ウチハリティカラヤ

歌 詞 かれよしの 遊 び 打ち晴れてからや

ユヌアキティティダヌ アガルマディン

夜の明けて太陽の 上がるまでも

(2) 琉楽奨励銀賞

道輪口説（秋の踊り）

歌 詞 ① 空 も 長 月 はじめごろかや 四方のもみじ

② 染める時雨に 濡れて牡鹿の

なくも淋しき 折りにつけ来る

(3) 琉楽奨励金賞

恩 納 節

ウンナマツイシタニ チジヌフェヌタチュスイ

歌 詞 恩納松下に 禁止の牌の立ちゆす

クイシヌブマディヌ チ ジャ ネ サミ

恋忍ぶまでの禁止やないさめ

(4) 琉楽奨励会長賞

かぎやで風節

キユヌ フクラ シャ ヤ ナヲウニ チャ ナタ テイル  
歌 詞 今日ほこらしやや なをにぎやなたてる  
ツイブディヲクル ハナヌ ツィユ チャ タ グトゥ  
つぼでをる花の つゆきやたごと

※ 教本は野村流音楽協会声楽譜付工工四を使用する。

5 審査委員は会長が委嘱する。任期は 1 年とする。

6 審査基準

審査は公開とし、審査委員は次の審査基準をもって審査する。

- (1) 音程 (2) 節入れ (3) 調子 (4) 発音・発声  
(5) 演奏技巧 (6) 姿勢

7 応募と審査日程

- (1) 応募方法 本会所定の用紙を使用し、受験料を添えて応募する。  
(2) 受付期間 平成 22 年 5 月 17 日 (月) ~ 6 月 12 日 (土)  
※ 締切日は 6 月 13 日 (土) とし、郵送の場合は  
6 月 12 日 (土) 消印有効とする。  
(3) 申込先 ※ 各支部長宅 (別紙明細) を通して事務局へ  
宮城勝秀  
〒 901-2223 宜野湾市 大山 3-30-3  
T E I / F A X 098-899-2009  
(4) 抽選日 平成 22 年 7 月 4 日 (土) 午後 2 時 ~  
場 所 : 読谷村文化センター 中ホール  
(5) 実技審査日 銅賞 → 平成 22 年 7 月 17 日 (土)  
場 所 : 北谷町商工会議所 ホール  
銀賞 → 平成 22 年 7 月 18 日 (日)  
場 所 : 北谷町商工会議所 ホール  
金賞 → 平成 22 年 7 月 19 日 (月)  
場 所 : 北谷町商工会議所 ホール  
会長賞 → 平成 22 年 7 月 20 日 (火)  
場 所 : 北谷町商工会議所 ホール

実技審査は 4 日間 午前 10 時から実施する

8 入賞者の発表と表彰

(1) 合格者(銅賞・銀賞・金賞)には賞状とメダルを贈呈する。  
会長賞は賞状と賞品とする。

(2) 合格者は琉楽奨励賞発表会に出演する。

(3) 琉楽奨励賞発表会

平成 22 年 7 月 31 日(土)午後 2 時～(リハーサル)

平成 22 年 8 月 1 日(日)午後 2 時～

場 所 読谷村文化センター-鳳ホール

9 受験料 琉楽奨励賞 2,000 円

10 受験者の服装 各学校の指定学生服、式服

## 工工四の監修・校正・編集等に関する要綱

平成20年9月27日

理事会承認

### (趣旨)

第一条 この要綱は、親しみ易く、正確な工工四の発行を目指し、監修・校正・編集に係わる円滑な事務の推進を図り、古典音楽の普及と野村流音楽協会の発展に資することを趣旨とする。

### (委員会の設置)

第二条 前条の趣旨を達成するため、次の各種委員会を設置する。

- (1) 工工四監修委員会 若干名
- (2) 工工四校正委員会 若干名
- (3) 工工四楽典簡易解説書編集委員会 若干名
- (4) 児童生徒用「普及版工工四編集委員会」
- (5) 工工四監修凡例集編集委員会

### (定義)

第三条 監修、校正並びに編集は、次のように定義する。

- (1) 監修とは、伊差川世瑞・世礼国男共著「聲楽譜附工工四」の歴史と、特徴を踏まえ、工工四のあり方を研究し、随時工工四の絃楽譜、声楽譜並びに歌詞等の記述、編集等の監督をすることをいう。
- (2) 校正とは、校正刷りと原稿を比べ合わせて、活字の組み誤り、不備等を正し、印刷に付すことをいう。
- (3) 編集とは、特定の目的の下に、情報を収集、整理、校正することをいう。
- (4) 凡例集編集とは、工工四監修にあたり、改正、改定を行った事項をまとめることをいう。

### (委員長と幹事の選任)

第四条 各種委員会の迅速な運営を図るため、それぞれ委員長、幹事を置く。

2. 委員長と幹事は、委員の互選により選出する。

( 委員長と幹事の役割)

第五 条 委員長と幹事の役割は、つぎのとおりとする。

( 1 ) 委員長は、委員会の意見を集約する。

( 2 ) 幹事は、委員会に必要な資料を整理し、提供し、協議事項を記録保存する。

( 委員の委嘱)

第六 条 各種委員会委員の委嘱は、幹事会を経て、理事の承認のもと会長が委嘱する。

( 委員の任期)

第七 条 各種委員会委員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

( 委任事項)

第八 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

(1) この要綱は、平成 20 年9月27日より施工する。

**野村流音楽協会**  
**会誌「ちゃんな」編集委員会要綱(案)**

(趣旨)

- 1 この要綱は、野村流音楽協会々則第 5 条に基づき、会誌「ちゃんな」編集委員会(以下委員会という。)の組織、運営その他必要な事項を定める。

(編集室設置)

- 2 会誌「ちゃんな」編集の円滑な推進のため「会誌ちゃんな編集室」を会長所在地に設置する。

(任務)

- 3 委員会は会長の諮問に応じて次の各号に掲げる事項を推進する。
  - (ア) 会誌「ちゃんな」編集の基本方針に関すること。
  - (イ) 会誌「ちゃんな」編集に関する資料収集及び執筆依頼に関すること。
  - (ウ) その他会誌「ちゃんな」編集・発刊に関すること。

(組織)

- 4 委員会は 10 名以内で組織し会員のうちから理事会で選出し、会長が委嘱する。

(任期)

- 5 委員の任期は 2 年とする。ただし、再任することができる。
  - (2) 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

- 6 委員会に委員長及び副委員長を置く。
  - (2) 委員長及び副委員長は委員の互選により定める。
  - (3) 委員長は、委員会を代表し会務を総理する。
  - (4) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(幹事)

- 7 委員会に幹事を置き、委員会に関する事務を担当する。

(委任)

- 8 この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、会長が定める。

付 則

- (1) この要綱は、平成 22 年 5 月 16 日より施行する。

## 平成 21 年度 師範合格者

### 三線の部

免許 番号	氏 名	支部名	免許 番号	氏 名	支部名	免許 番号	氏 名	支部名
966	長堂ミツ子	具志川	967	富 山 清	具志川	968	福地友俊	北 谷
969	下地康雄	北 谷	970	喜友名朝福	北 谷	971	具志堅栄子	コ ザ
972	儀保明美	具志川	973	島袋盛次	コ ザ	974	久場良厚	読 谷
975	新垣和則	浦 添	976	山城義秀	石 川	977	湧川清助	コ ザ
978	伊良皆光子	読 谷	979	宮平良廣	那 覇	980	伊波清	那 覇
981	照屋忠秀	那 覇	982	東江司	名 護	983	當山光行	名 護
984	又吉良全	名 護	985	大城朝喜	石 川	986	平良春吉	石 川
987	金城珍春	石 川	988	與那覇徹	コ ザ	989	長嶺ルーシー	那 覇
990	金城栄善	那 覇	991	嘉陽文子	具志川	992	島袋一雄	名 護

### 笛の部

5	金城栄善	那 覇						
---	------	-----	--	--	--	--	--	--

### 胡弓の部

20	金城英昇	コ ザ	21	奥間政仁	コ ザ			
----	------	-----	----	------	-----	--	--	--

三 線 27 名( 県内 27 名 県外 0 名 )

笛 1 名

胡 弓 2 名

合 計 30 名 合 格 率 96.8 %

## 平成 21 年度 教師合格者

### 三線の部

免許 番号	氏 名	支部名	免許 番号	氏 名	支部名	免許 番号	氏 名	支部名
2555	仲 村 元	コ ザ	2556	屋富祖繁子	那 覇	2557	泉川 栄 一	宜野湾
2558	當真かおり	コ ザ	2559	仲原 愛美	宜野湾	2560	大城未紗子	コ ザ
2561	田原 恵子	コ ザ	2562	山根 正則	コ ザ	2563	知念 勝三	具志川
2564	喜友名春枝	具志川	2565	川根夕里香	具志川	2566	久志 貞光	コ ザ
2567	東 當 清昌	具志川	2568	蓋 盛 元	浦 添	2569	城武瑞パイロン	浦 添
2570	新 屋 毅	具志川	2571	比嘉シゲ子	浦 添	2572	増山 幸久	那 覇
2573	眞榮城玄裕	コ ザ	2574	比嘉美智子	コ ザ	2575	大城 朝利	具志川
2576	西山 優子	コ ザ	2577	佐渡山安永	コ ザ	2578	宮 里 繁	名 護
2579	与那嶺吉男	本 部	2580	山城 綾子	コ ザ	2581	内間 安希	コ ザ
2582	比 嘉 弘子	コ ザ	2583	上 原 隆	石 川	2584	喜友名朝吉	コ ザ
2585	大城直人	浦 添	2586	又 吉 進	読 谷	2587	渡慶次憲夫	コ ザ
2588	眞栄田徹也	コ ザ	2589	長山 儀和	名 護	2590	島袋 宗康	具志川
2591	徳 嶺 秀二	具志川	2592	又 吉 安義	具志川	2593	金城 利明	具志川
2594	佐喜真斉	宜野湾	2595	比嘉 濟人	読 谷	2596	比屋根良彦	名 護
2597	仲宗根努	名 護	2598	宮里 徹雄	名 護	2599	盛吉美代子	宜野湾
2600	喜納昌久	北 谷	2601	金城 宏昇	コ ザ	2602	長堂 安子	具志川
2603	又吉美津子	具志川	2604	上江洲安昭	具志川	2605	比嘉カズ子	名 護
2606	宮城菊次郎	名 護	2607	玉城 敏彦	名 護	2608	上里 和子	今帰仁
2609	大和 寛佳	関 西	2610	新城 浩文	関 西	2611	徳田 恵子	関 西
2612	小松 桜子	関 西	2613	奥本 哲也	関 西	2614	下地 健士	関 東
2615	三 保 恵	関 東	2616	大城 盛順	関 東			

### 笛の部

26	喜屋武京子	石 川	27	仲本 克成	名 護			
----	-------	-----	----	-------	-----	--	--	--

### 胡弓の部

58	照屋 早月	読 谷					
----	-------	-----	--	--	--	--	--

三線 62名

笛 2名

胡弓 1名

合格者 65名

合格率 72.2 %

平成 21 年 度  
第 3 回「琉楽奨励賞・銅賞」 合格者

仲	間	百	香	安	次	嶺	匡	貴	池	原	千	波	當	山	海		
仲	與	根	真	綠	間	美	愛	愛	上	地	愛	音	新	城	静	也	
島	袋	ち	ひ	竹	内	里	実	幸	宮	城	果	步	比	屋	根	香	好
平	田	之	ろ	与	那	美	幸	優	伊	東	麗	亜	安	次	富	昌	吾
古	堅	龍	介	綠	間	美	優	珠	小	倉	楓	花	照	屋	龍	星	涉
伊	波	瑠	奈	松	田	真	珠	政	島	袋	琴	乃	島	袋	鴻	涉	乃
新	城	味	子	玻	名	城	匡	里	伊	志	嶺	諒	仲	宗	根	清	輝
仲	宗	根	大	砂	川	折	雅	子	宇	根	愛	子	大	城	清	千	輝
武	藏	正	蒼	又	吉	彪	雅	実	伊	計	佳	枝	仲	間	千	輝	す
島	袋	正	汰	伊	地	知	美	子	新	垣	泰	史	崎	濱	あり	す	土
山	川	み	み	喜	如	嘉	杏	実	上	地	葉	月	屋	比	久	凱	土
知	花	樹	覽	リ	ィ	ー	キ	ア	当	銘	柚	梨	仲	間	裕	裕	也
比	嘉	蒼	月	照	屋	綾	音	侑	比	嘉	紗	希	西	原	裕	真	希
平	田	円	香	松	根	未	侑	わ	真	壁	純	也	島	袋	真	綺	来
下	地	来	夢	宮	城	み	わ	衣	當	山	裕	紀	比	嘉	未	来	蘭
宇	久	村	梨	島	袋	真	衣	騎	松	岡	田	乃	與	那	城	蘭	沙
平	良	有	梨	玉	城	豊	乃	乃	鶴	岡	聰	礼	池	原	有	沙	輔
新	屋	友	妃	照	屋	姫	乃	葵	仲	間	も	美	伊	保	涼	輔	
屋	良	日	菜	崎	濱							な					

以上 83 名

平成 21 年 度  
第 3 回「琉楽奨励賞・銀賞」 合格者

田 仲 未 来	島 袋 若 奈	高 木 夏 帆	島 根 紫 月
横 田 三 八	徳 田 日 向	當 真 瑠 奈	伊 禮 す ず
当 銘 彩 寧	大 城 明 里	高 木 夏 野	渡 慶 次 祥
鶴 岡 琴 美	知 花 杏 樹	親 川 湖 衣	宮 良 千 広
島 袋 綾 乃	古 堅 み ら の	照 屋 鈴 羅	知 名 栞 里
石 川 由 依	石 川 真 帆	比 嘉 瑛 里 衣	池 原 魁 人
崎 山 鈴 夏	波 平 知 佳 子	古 波 藏 汐 加	岩 崎 夏 姫
知 名 佑 太 朗	大 城 正 太 郎	内 間 安 志	仲 宗 根 圭 香
兼 城 飛 鳥	親 川 瑠 夏	玉 那 霸 裕 太	知 名 竜 汰
大 城 健 太 郎	仲 宗 根 優 介	田 場 あ み	池 原 伶 菜
島 根 佳 那 子	大 城 千 乃	島 袋 叶 七 竜	

以上 48 名

平成 21 年 度  
第 3 回「琉楽奨励賞・金賞」 合格者

上 間 由 利 奈	銘 苺 省 吾	比 屋 根 蓮	吉 村 巖 辰
比 屋 根 茉 奈	古 謝 怜 花	眞 喜 志 怜 央	宮 里 百 惠
松 堂 沙 香	徳 田 ひ ま わ り	下 地 彩 香	屋 慶 名 椿
屋 慶 名 理 奈	名 嘉 眞 有 沙	名 嘉 眞 美 鈴	比 屋 根 美 希
宮 城 正 吏	田 仲 理 乃	吉 平 龍 也	花 城 美 夏
大 城 僚 汰	外 間 ナ タ リ ア	上 江 洲 愛	島 袋 桃 子
大 城 美 鈴	屋 良 洋 那	玉 城 ほ の か	比 屋 根 大 樹
大 城 直 樹	新 屋 佑 奈	城 間 芹 果	当 眞 嗣 世 斗
内 間 安 亨	又 吉 愛 美	大 城 麻 夢	山 田 義 史
久 高 舞 香	山 城 菜 樹	上 間 貴 絵	城 間 圭 亮
上 江 洲 舞	宮 里 美 優	松 本 恵 利 奈	澤 岷 日 菜 乃
照 屋 明 夏	久 場 ひ ま わ り	田 仲 結 女	山 城 瑞 希
平 川 夢 乃	知 花 き ら ら	新 屋 涼 花	前 原 み く
高 良 勝 平	新 垣 美 優	伊 波 妃 夏	平 良 優 果
武 島 笑 里	上 原 拓 磨	新 垣 美 沙 季	松 原 鈴 梨 花
福 永 ジャネイ 幸 ボーテイング		伊 波 和 真	

以上 65 名

## 第44回「琉球古典芸能コンクール」受賞者

### ◆ 新人部門 <三線>

玉城幸栄	イング・ブランドン・アキオ	上原利明	島元興栄
比嘉肇	富田拓	喜納敏美	金城裕
友寄成子	長嶺南海花	福永ジャイネ幸ボウティング	山本初枝
瀬良垣美代子	高野かおり	知念平長	新垣達也
金城江利子	仲間知穂	川崎義隆	新城みゆき
我謝瑠美子	大嶺英樹	具志辰徳	岡村祐介
杉山弘美	知花稔	平安子	伊波賢
喜友名盛充	前堂久美子	遠藤絵美	仲宗根盛次
七里元晴	久保田諒	仲田修	仲間友和
翁長篤司	稲福繁	新屋盛秋	松本盛俊
亀谷英昭	金城義三	金城克安	宮城誠
	池宮城吉三	喜久川政善	比嘉治男
前田梨沙	城間政吉	當山裕紀乃	山内浩
安次富隆	照屋肇子	山上内稔徳	宮城繁信
座喜味盛弥	川満末和	上間寛子	屋良朝寛
玉木達子	金城弘和	金城ヤス	金城哲也
神谷繁三	増田裕之	金澤清資	仲宗根朝枝
平井清乙	松下明雄	宮里一郎	佐藤公宏
前濱寿好	井形繁雄	三井みどり	石井宏
遠藤浩之	中根由起子	岩根裕一	荻堂明
片野春江	勝又佳哉	井上順司	

### <胡弓>

大城武 知花健次 与那嶺寿子

### <笛>

フォスター和美 安慶名政盛

## 第44回「琉球古典芸能コンクール」受賞者

### ◆ 優秀部門

#### <三線>

増山幸久	岸本平和	外間美代子	宮城嗣吉
宮里盛昇	手登根睦	玉城裕三	城武瑞パイロン
比嘉シゲ子	泉川栄一	佐喜真斉	上原克美
宮里廣明	嘉数成明	宮城寛助	安次嶺承孝
與那覇政善	我那覇宗雄	當間かおり	真栄田徹也
佐渡山安永	金城里美	町田宗徳	幸喜みなみ
山根正則	安慶名幸美	比嘉美智子	比嘉直子
小谷恵里子	名嘉真一信	喜友名朝吉	饒波夏直
長嶺由光	久志貞貴	池原敦子	仲里直
上地拓貴	山内真貴子	又吉安義	伊藝たかえ
金城利明	金城義光	眞栄城玄裕	金城勝利
諸見里朝弘	眞鶴勝義	志慶眞元一	安里清美
比嘉幸雄	徳嶺秀二	宮里勝弘	上原隆廣
親川美和子	比嘉啓太子	比屋根良彦	屋良宣隆
上西真理華	小松桜栄	市川浩也	佐野隆之
櫻真理華	野原栄治		

#### <胡弓>

渡慶次紀子 伊禮睦巳 与那嶺寿子

## 第43回「琉球古典芸能コンクール」受賞者

### ◆ 最高部門

#### <三線>

福原敬	瑞慶覧芳枝	金城晃	山里秀一
大城直人	棚原キミ子	宮里賢三	安里喜美子
原口忠	江洲眞徳	古謝義和	前外間盛夫
新垣ヨシ子	当銘由亮	比嘉治美	山城義秀
照屋早月	屋良朝清	友寄隆栄	宮城吉久
大嶺惇雄	倉原智子	荒木京子	加藤修司
吉田久美	松下富恵		

#### <笛>

喜屋武京子

#### <胡弓>

野村流音楽協会 第86回定期総会資料抄録 平成22年5月16日

<http://p.booklog.jp/book/101012>

著者：野村流音楽協会 事務局

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/znakao/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/101012>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/101012>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ